

災害
環境
地域

社会基盤学習プログラム

令和7年度 募集プログラム

地域	テーマ 【学習フィールド】	内容	対象			学習形態			学校での 実施可否
			小	中	高	講義	現場見学	施設見学	
神戸県民センター 【連絡先】 神戸土木事務所 企画調整担当 (078) 737-2382	神戸市	「土砂災害のはなし」	砂防ダム、急傾斜施設、ソフト対策など 神戸地域を土砂災害から守る取り組みについて説明する。	○	○	○	○	○	○
		「川のはなし」	現地見学会や出前講座により、川の話や 「調べ学習」のサポートを実施する。 ①川のはたらき（流れる水のはたらき、 河川改修工事） ②自然環境へ配慮した川づくりの工夫 ③防災学習（洪水、ハザードマップ） ④地域の活動（地域住民による清掃など）	○	○	○	○	○	○
		「湊川隧道について」 新湊川トンネル (神戸市兵庫区)	日本最初の河川トンネルで貴重な土木遺産として保存されている湊川隧道の構築背景と歴史的価値、また、湊川隧道のすぐ隣に新しくつくられた新湊川トンネルの改築経緯について、現地見学・説明会を実施する。	○	○	○	○	○	
		「ダムのはなし」 石井ダム (神戸市北区山田町)	洪水から神戸の街を守るためにつくられた石井ダムについて見学・説明会を実施する。ダムの管理事務所内に約40名収容の学習ルームが併設されている。	○	○	○	○	○	

■学習形態

講　　義：県職員などが資料やフィールドを使って説明を行ないます

現場見学：工事現場や道路・河川等の現地見学を実施します

施設見学：ダムや下水道処理場などの施設見学を実施します

体　　験：乗車や植樹など、実際に生徒が作業を体験します

■学習分野

防災学習：自然災害の防止に資するもの

環境学習：環境の保全に資するもの

地域学習：身近な公共施設の働きや交通の様子